

内分泌・生殖器系

M1-30056X1

1 ユニットの概要

内分泌・生殖器系ユニットでは内分泌・生殖機能に係わる臓器・器官の構造と機能、およびその異常によってもたらされる病態生理を科学的に正しく理解し、内分泌・代謝・生殖器系疾患（病因・病態、症候、診断・治療）の学習に関わる基本的な生理学的ならびに病態生理学的知識を修得することを目的とする。ユニットの到達目標（アウトカム）は、すべての講義・実習終了時に達成していればよいこととする。

2 金沢医科大学の学修成果（アウトカム）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 生涯学習
- ③ 医学知識と技術
- ④ 患者中心・チーム医療とコミュニケーション能力
- ⑤ 地域医療・社会貢献・国際貢献
- ⑥ 科学的態度・探究心

3 ユニットの学修成果（アウトカム）

※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学の到達目標との関連を示す。

- ホルモンを構造から分類し、作用機序を受容体が細胞膜と細胞内にあるものに分けて説明できる。(③⑥)
- ホルモン分泌の基本的な調節機構を概説できる。(③⑥)
- 個々の内分泌器官から分泌されるホルモンの構造、作用、作用機序、分泌調節について説明できる。(③⑥)
- 主要な内分泌疾患の病態生理を説明できる。(③⑥)
- 糖質・タンパク質・脂質の代謝経路と相互作用を説明できる。(③⑥)
- 女性の性周期を説明できる。(③⑥)

4 学 習 内 容

上記の到達目標を達成するために、生理学の系統講義と生理学実習ならびに演習を行う。

系統講義の内容は授業計画表に示してある。系統講義は単に講述だけでなく、スライドと講義資料（電子版）が併用される。生理学実習の内容と実施方法は生理学実習書として提供する。

なお、講義資料と実習書は、電子シラバスで確認・ダウンロードできる。

5 評 価

評価区分	評価項目	評価の対象	評価割合
形成的評価	実習・レポート	技能・態度	
	演習・レポート	知識・態度	
	授業の出席	態度	
総括的評価	ユニット試験	知識	90%
	その他	知識・技能・態度	10%
合計			100%
ユニットの単位認定は、授業の出席、ユニット試験の結果を主な判定基準とし、演習の結果(レポート)、実習中の態度、実習レポートなどを加味して総合的に行う。			

6 授業スケジュール

別項参照

7 事前事後学修について

教科書（ギャノン生理学，原書 26 版，丸善）の該当部分を読んでおくこと。
電子シラバスの資料をあらかじめダウンロードし、目を通しておくこと。

【自己学習（事前事後学修）に必要な時間】

1 時限あたり 予習：45 分、 復習：45 分

8 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

ユニットの途中で行う演習に関しては、レポートの評価結果や質問事項を踏まえて講義中に解説を行う。実習レポートについては、記載内容に間違いや不備な点があれば問題点・修正すべき点を指摘し、修正を促す。

9 教育担当者

ユニット責任者： 谷田 守 (生理学Ⅱ)

教授（嘱託） 倉田 康孝 (生理学Ⅱ)

准 教 授 谷田 守 (生理学Ⅱ)

准 教 授 津元 国親 (生理学Ⅱ)

講 師 九田 裕一 (生理学Ⅱ)

10 参 考 図 書 ・ 文 献

購入すべき図書（教科書）

1. 岡田泰伸ほか（監修・訳）：ギャノン生理学，原書 26 版，丸善

購入するとよい図書（推薦参考書）

1. 本間研一（監修）：標準生理学，第 9 版，医学書院
2. 石川義弘ほか（監訳）：ガイドン生理学 原著第 13 版，ELSEVIER

第1学年

内分泌・生殖器系

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	コアカリ項目	講座名	教員名
後	1	11月04日（火）	1	講義	内分泌生理講義 1. 内分泌総論(1)	PS-01-02-04,06	生理学Ⅱ	谷田准教授
後	2	11月04日（火）	2	講義	内分泌生理講義 2. 内分泌総論(2)	PS-01-02-05,19	生理学Ⅱ	谷田准教授
後	3	11月04日（火）	3	講義	内分泌生理講義 3. 内分泌総論(3)	PS-01-02-05,20	生理学Ⅱ	谷田准教授
後	4	11月12日（水）	1	講義	内分泌生理講義 4. 視床下部ホルモン	PS-02-14-01	生理学Ⅱ	九田講師
後	5	11月12日（水）	2	講義	内分泌生理講義 5. 下垂体前葉ホルモン(1)	PS-02-14-01,05	生理学Ⅱ	九田講師
後	6	11月12日（水）	3	講義	内分泌生理講義 6. 下垂体前葉ホルモン(2)・下垂体後葉ホルモン	PS-02-14-01,05	生理学Ⅱ	九田講師
後	7	11月19日（水）	1	講義	内分泌生理講義 7. 甲状腺ホルモン(1)	PS-02-14-01,05	生理学Ⅱ	谷田准教授
後	8	11月19日（水）	2	講義	内分泌生理講義 8. 甲状腺ホルモン(2)	PS-02-14-01,05	生理学Ⅱ	谷田准教授
後	9	11月19日（水）	3	講義	内分泌生理講義 9. 栄養と代謝	PS-02-14-01,05	生理学Ⅱ	谷田准教授
後	10	11月26日（水）	1	講義	内分泌生理講義10. 膵臓のホルモン(1)	PS-02-14-01,05	生理学Ⅱ	谷田准教授
後	11	11月26日（水）	2	講義	内分泌生理講義11. 膵臓のホルモン(2)	PS-02-14-01,05	生理学Ⅱ	谷田准教授
後	12	11月26日（水）	3	講義	内分泌生理講義12. 副腎皮質ホルモン(1):総論	PS-02-14-01,05	生理学Ⅱ	谷田准教授
後	13	12月03日（水）	1	講義	内分泌生理講義13 .副腎皮質ホルモン(2):糖質コルチコイド	PS-02-14-01,05	生理学Ⅱ	谷田准教授
後	14	12月03日（水）	2	講義	内分泌生理講義14. 副腎皮質ホルモン(3):電解質コルチコイド	PS-02-14-01,05	生理学Ⅱ	谷田准教授
後	15	12月03日（水）	3	講義	内分泌生理講義15. 副腎髄質ホルモン；実習説明	PS-02-14-01,05	生理学Ⅱ	谷田准教授
後	16	12月10日（水）	1	実習	内分泌生理実習 1. ブドウ糖負荷試験(血糖測定)	PS-02-14-01,03	生理学Ⅱ	教育担当者全員
後	17	12月10日（水）	2	実習	内分泌生理実習 2. ブドウ糖負荷試験(血糖測定)	PS-02-14-01,03	生理学Ⅱ	教育担当者全員
後	18	12月10日（水）	3	実習	内分泌生理実習 3. ブドウ糖負荷試験(血糖測定)	PS-02-14-01,03	生理学Ⅱ	教育担当者全員
後	19	12月17日（水）	1	実習	内分泌生理実習 4. ブドウ糖負荷試験(血糖測定)	PS-02-14-01,03	生理学Ⅱ	教育担当者全員
後	20	12月17日（水）	2	実習	内分泌生理実習 5. ブドウ糖負荷試験(血糖測定)	PS-02-14-01,03	生理学Ⅱ	教育担当者全員
後	21	12月17日（水）	3	実習	内分泌生理実習 6. ブドウ糖負荷試験(血糖測定)	PS-02-14-01,03	生理学Ⅱ	教育担当者全員
後	22	1月07日（水）	1	講義	内分泌生理講義16. カルシウム代謝(1)	PS-02-14-01,05	生理学Ⅱ	倉田教授
後	23	1月07日（水）	2	講義	内分泌生理講義17. カルシウム代謝(2)	PS-02-14-01,05	生理学Ⅱ	倉田教授
後	24	1月07日（水）	3	講義	内分泌生理講義18. 概日リズムとホルモンの日内変動	PS-01-02-20	生理学Ⅱ	倉田教授
後	25	1月09日（金）	1	講義	内分泌生理講義19. 性の分化・男性生殖器	PS-02-10-01	生理学Ⅱ	九田講師
後	26	1月09日（金）	2	演習	内分泌生理演習1. 病態生理問題演習(1)	PS-02-14-01,05	生理学Ⅱ	倉田教授
後	27	1月13日（火）	4	演習	内分泌生理演習2. 病態生理問題演習(2)	PS-02-14-01,05	生理学Ⅱ	倉田教授
後	28	1月13日（火）	5	講義	内分泌生理講義20. 女性生殖器(1)	PS-02-10-01	生理学Ⅱ	九田講師
後	29	1月13日（火）	6	講義	内分泌生理講義21. 女性生殖器(2)	PS-02-10-01	生理学Ⅱ	九田講師
後		1月19日（月）	5		本試験			
後		1月19日（月）	6		本試験			